

2020年10月28日

学校法人滋慶学園 北海道ハイテクノロジー専門学校

株式会社シーラクス

(共同リリース)

北海道初！ 北海道ハイテクノロジー専門学校、シーラクスとパートナーシップ提携契約を締結 ～北海道における教育市場の発展とIT人材育成を推進～

学校法人滋慶学園 北海道ハイテクノロジー専門学校(北海道恵庭市、学校長:佐藤 俊、以下「北海道ハイテクノロジー専門学校」)とサツドラホールディングス株式会社(本社:北海道札幌市、代表取締役社長兼 CEO:富山 浩樹)のグループ企業であり、教育事業を展開する株式会社シーラクス(本社:北海道札幌市、代表取締役社長:藤澤 義博、以下「シーラクス」)は、北海道の教育業界の発展と社会で活躍するIT人材の育成を目的にパートナーシップ提携契約(以下「本契約」)を締結いたしました。

本契約において、シーラクスは、北海道ハイテクノロジー専門学校が推進する「産学官協同教育」に基づき、誰でもいつからでもITを学べて世界で活躍できるIT人材が育つ北海道を目的に、両者のもつICT教育のノウハウを活かし、プログラミング授業のカリキュラム構築や講師派遣、現場実習協力等を、教育業界と連携し、新たな学びを展開します。更に企業や自治体、団体とも連携を深め、プログラミング体験会や短期集中講座の開催など、地域に根ざした学びの環境を創出していきます。

また、子どもから大人、シニアまで全ての人がプログラミングやテクノロジーを学べる環境を構築し、北海道から世界で活躍する人材の輩出と、地域創生に繋がる取り組みを今後も進めていきます。

なお、専門学校と民間のプログラミングスクールが提携し、共同で講師派遣や事業を企画、展開するのは道内初の取り組み^{※1}となります。

1. 本契約の背景

現在、AI、IoT、データサイエンスなどのデジタルトランスフォーメーション(DX)の技術によるビジネスの変革が本格的に進んでいます。その中でDXに向けた人材をどのように育てるか、また一方で既存ビジネスの安定した運用と改善を継続するための人材をどのように用意するか、その両方をいかに具体的に解決していくかなど、IT人材の不足が課題となっています。

また、教育分野においては、テクノロジーを教育に活用するEdTech(エドテック^{※2})に対する注目度が高まっており、AIやビッグデータ等の新しいテクノロジーを活用した様々な取り組みが進められています。他方、文部科学省からは「子供たち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育 ICT環境の実現」を目指すGIGAスク

^{※1} シーラクス調べ

^{※2} EdTechは、教育(Education)とテクノロジー(Technology)からなる造語で、IT技術を教育分野に活かす取り組み全般を指す。

ール構想^{※3}が打ち出されるなど、教育現場における ICT 環境の整備も同時に進められています。

さらに、今年度よりスタートした文部科学省の新学習指導要領において、2020 年度から小学校でプログラミング教育が必修化となり、2021 年度からは中学校、2022 年度には高等学校にもプログラミング教育が導入されることが決定しています。

北海道ハイテクノロジー専門学校は、地域創生をコンセプトに、地域・業界と連携した「産学官協同教育」を推進しており、これまでもドローン技術者を育成する「ドローン専攻」や、プログラマーやプロジェクションマッピングのクリエイターを育成する「e スポーツ専攻」「プロジェクションマッピング専攻」など、数々の道内初の学びを作り上げてきました。

※北海道ハイテクノロジー専門学校の「時代を先取りした学び」

1987 年 バイオテクノロジー学科 不足するバイオ技術者養成のために恵庭市より誘致を受け開校

1991 年 視能訓練士学科 北海道初の養成課程として開設

1992 年 救急救命士学科 国家資格化に合わせて全国初の養成課程として開設

2006 年 義肢装具士学科 北海道初の養成課程として開設

2017 年 IT メディア学科「e スポーツプロフェッショナルゲーマー専攻」「プロジェクションマッピング専攻」ともに北海道初の養成課程として開設

2018 年 道内初のドローン専攻を新設

他方、シーラクスは、『北海道と世界を「教育」と「テクノロジー」で繋ぐ！』をビジョンに掲げ、幼児からシニアまで幅広い年齢層を対象に、そろばんの仕組みを iPad で応用した新しい暗算学習法「そろタッチ」や、オリジナル教材を使用したプログラミング、無学年式 ICT 教材『すらら』を活用した国語、算数(数学)、英語などが学べるデジタルスクール「D-SCHOOL 北海道」を展開してまいりました。

また、本年 10 月には、起業家・エンジニア養成スクール『G's ACADEMY UNIT_SAPPORO』を開講します。

このような状況のもと、北海道ハイテクノロジー専門学校とシーラクスの両者が持つ IT や ICT 教育のノウハウおよび、企画・開発力、商品・サービス力等を融合することにより、大きなシナジー効果が期待できることに加えて、継続的な協力関係を構築できるものと判断したことから、本契約を締結するに至りました。

今後、両者は本契約を通じ、未来を担う小中学生や高校生の人材育成をはじめ、21 世紀の教養と言われている「プログラミング的思考」を育むことにより、生徒の「課題発見」「論理的思考」「創造的思考」の力を伸ばしていきたいと考えています。加えて、社会への貢献と、さらなる教育サービスの品質向上に努めるとともに、新たな教育カリキュラム開発にも積極的に挑戦してまいります。

^{※3} GIGA スクール構想とは、Global and Innovation Gateway for All の略で、児童や生徒向けに 1 人 1 台の学習用端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想を指す。

2. 提携の内容

- (1) プログラミング教育や IT 分野にかかわる教材およびカリキュラムの研究・開発に関すること
- (2) 学校およびスクール、各種イベントへの講師派遣や現場実習協力に関すること
- (3) 学校およびスクールに係る集客や物販等の相互協力に関すること
- (4) 両者の情報発信や施策PRに関すること
- (5) 両者のホームページや各種 SNS などを利用した広報宣伝に関すること
- (6) 両者が主催する教育イベントやセミナー、講演会に関すること
- (7) その他必要と認められる事項

3. 今後の取り組み

1. 北海道ハイテクノロジー専門学校が持つ、ロボットやロケット、ドローンや e スポーツなどの分野において、シーラクスが運営するデジタルスクール「D-SCHOOL 北海道」の生徒に体験の機会を提供
2. 2021 年 4 月に北海道ハイテクノロジー専門学校と新さっぽろに開校予定の札幌看護医療専門学校(許可申請中)の校舎を利用し、小中学生向け英語と国語、算数(数学)、プログラミングが学べる D-SCHOOL 北海道「新札幌校」・「恵庭校」の開校を予定
3. 2021 年 3 月に、全道の高校生を対象にした、両者共同によるプログラミング短期集中講座を開講予定

4. 本提携先の概要

学校法人滋慶学園 北海道ハイテクノロジー専門学校

所在地: 北海道恵庭市恵み野北 2 丁目 12-1

学校長 佐藤 俊

Web サイト: <http://www.hht.ac.jp>

株式会社シーラクス(サツドラホールディングス株式会社 100%子会社)

所在地: 北海道札幌市東区北 8 条東 4 丁目 1-20

代表取締役社長 藤澤 義博

Web サイト: <https://coelaqanth.com/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

北海道ハイテクノロジー専門学校

TEL: 0123-39-6666 E-mail: takahashi@hht.ac.jp 広報担当: 高橋

株式会社シーラクス(D-SCHOOL 北海道)

TEL: 011-788-7551 E-mail: info@coelaqanth.com 広報担当: 石塚